

県内2箇所にて自転車通行環境整備のモデル地区に取り組みます

国土交通省と警察庁では、自転車通行環境整備の模範となるモデル地区を募集し、本年1月17日全国で98箇所指定しました。

また四国では、8箇所が指定されました。

(徳島県2箇所、香川県2箇所、愛媛県2箇所)

高知県内では、「さんばしどおり 棧橋通地区」(高知市)、「さえんば 菜園場～
ちよりちよう 知寄町地区」(高知市)の2地区がモデル地区に指定され、今後自転車を歩行者や車と分離するなど積極的な自転車通行環境の整備を実施します。

(別添地区概要参照)

平成20年1月17日

「高知県自転車走行環境安全推進協議会」

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所
国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所
国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所
高知県 土木部 道路課
高知市 建設下水道部 道路管理課
高知県警察本部

- ◎ 国土交通省土佐国道事務所 管理第二課長 いしかわやすじ 石川安二 TEL088-885-4828
- 国土交通省高知河川国道事務所 工務第二課長 たじもとひこ 田島基彦 TEL088-833-6902
- 高知県 土木部 道路課 チーフ(地方道担当) たけうちもりひさ 武内盛久 TEL088-823-9831
- 高知市 建設下水道部 道路管理課 TEL088-823-9379
- 高知県警察本部 交通規制課 規制係 TEL088-826-0110
- ◎ 主たる問い合わせ先

棧橋通地区における整備概要

- 実施主体 国土交通省高知河川国道事務所、高知県、高知県警察
- 実施内容
 - 自転車歩行者道における通行位置の明示（図中①、②）
 - 自転車道の整備（図中③）
 - 自転車利用マナーに関する啓発活動



| 整備手法 | 整備済み (H19.12現在) | H21年度末迄 整備予定 | H22年度以降 整備予定 |
|-------------------------|--------------------|-----------------|-----------------|
| 自転車道の整備 | ■■■■■■■■■■ | ■■■■■■■■■■ | □□□□□□□□ |
| 自転車レーン（自転車専用 通行帯）の設置 | ■■■■■■■■■■ | ■■■■■■■■■■ | □□□□□□□□ |
| 自転車歩行者道における 走行位置の明示 | ■■■■■■■■■■ | ■■■■■■■■■■ | □□□□□□□□ |
| 自転車歩行者道の整備 | ■■■■■■■■■■ | ■■■■■■■■■■ | □□□□□□□□ |
| その他 | ■■■■■■■■■■ | ■■■■■■■■■■ | □□□□□□□□ |



現状の様子
(県道高知港線)



整備のイメージ
(岡山県岡山市の事例)

【整備の内容】

棧橋通地区の県道高知港線は、高知南高校が隣接し、朝の通学時間帯では現在の歩行者自転車道に自転車・歩行者が集中しており、錯綜しています。

そのため、現在の広い路肩を活用して、自転車道を整備し、歩行者と自転車が安全に通行できる空間を確保します。

菜園場～知寄町地区における整備概要

- 実施主体 国土交通省土佐国道事務所、高知市、高知県警察
- 実施内容
 - 自転車道の整備（図中①）
 - 自転車利用マナーに関する啓発活動



| 整備手法 | 整備済み (H19.12現在) | H21年度末迄 整備予定 | H22年度以降 整備予定 |
|-------------------------|--------------------|-----------------|-----------------|
| 自転車道の整備 | ■■■■■■■■■■ | ■■■■■■■■■■ | □□□□□□□□ |
| 自転車レーン（自転車専用 通行帯）の設置 | ■■■■■■■■■■ | ■■■■■■■■■■ | □□□□□□□□ |
| 自転車歩行者道における 走行位置の明示 | ■■■■■■■■■■ | ■■■■■■■■■■ | □□□□□□□□ |
| 自転車歩行者道の整備 | ■■■■■■■■■■ | ■■■■■■■■■■ | □□□□□□□□ |
| その他 | ■■■■■■■■■■ | ■■■■■■■■■■ | □□□□□□□□ |



現況の様子
(国道32号)



整備のイメージ
(宮城県仙台市の事例)

【整備の内容】

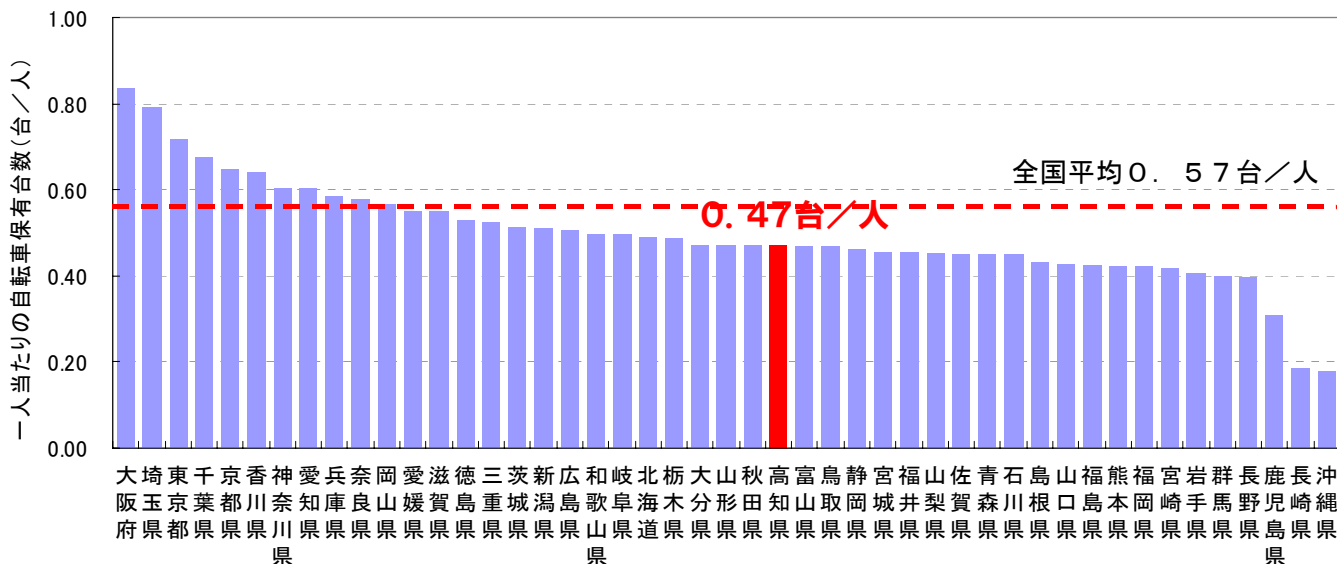
菜園場～知寄町地区の国道32号は、高知市中心部へ向かう主要幹線道路であるため、自転車・歩行者交通量が多く、自転車事故が起きています。

そのため、現在の自転車歩行者道において自転車と歩行者の通行を物理的に分離し、自転車事故の削減を目指します。

●高知県内の自転車保有率は、0.47台/人と全国平均を下回っています。

→自転車保有率:0.47台/人(全国平均0.57台/人)

【自転車保有率 (H18)】

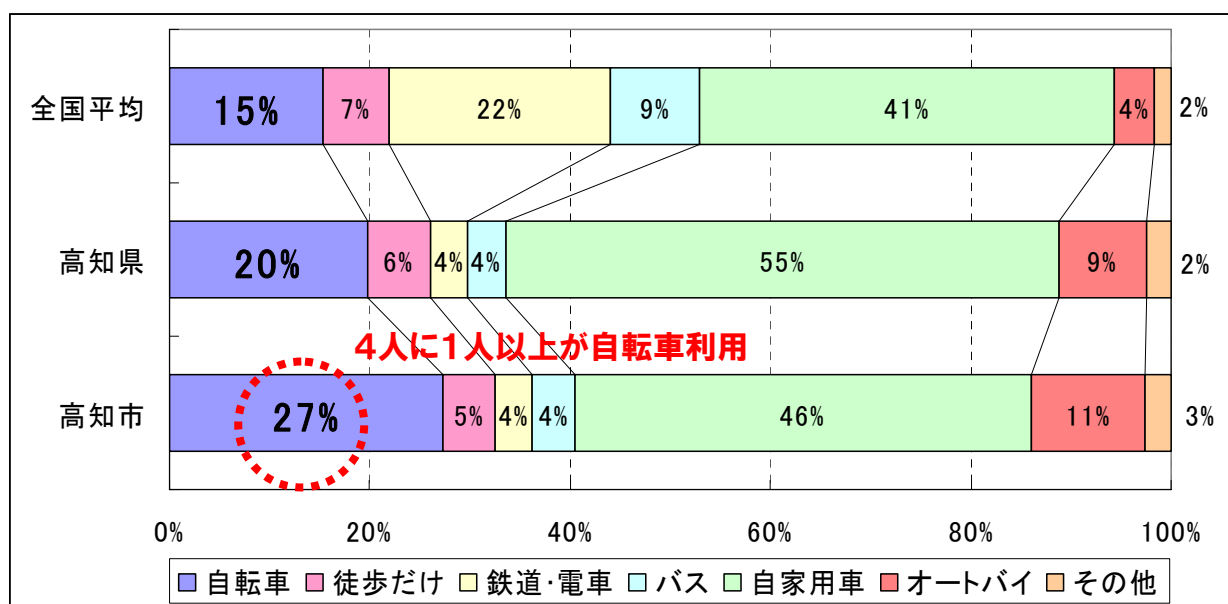


出典：自転車統計要覧

●しかし、高知市内では通勤通学時の交通手段において4人に1人以上(約27%)と、多くの方が自転車を利用しています。

→自転車の交通手段分担率:27%(全国平均15%、高知県20%)

【通勤通学時の交通手段 (H12)】

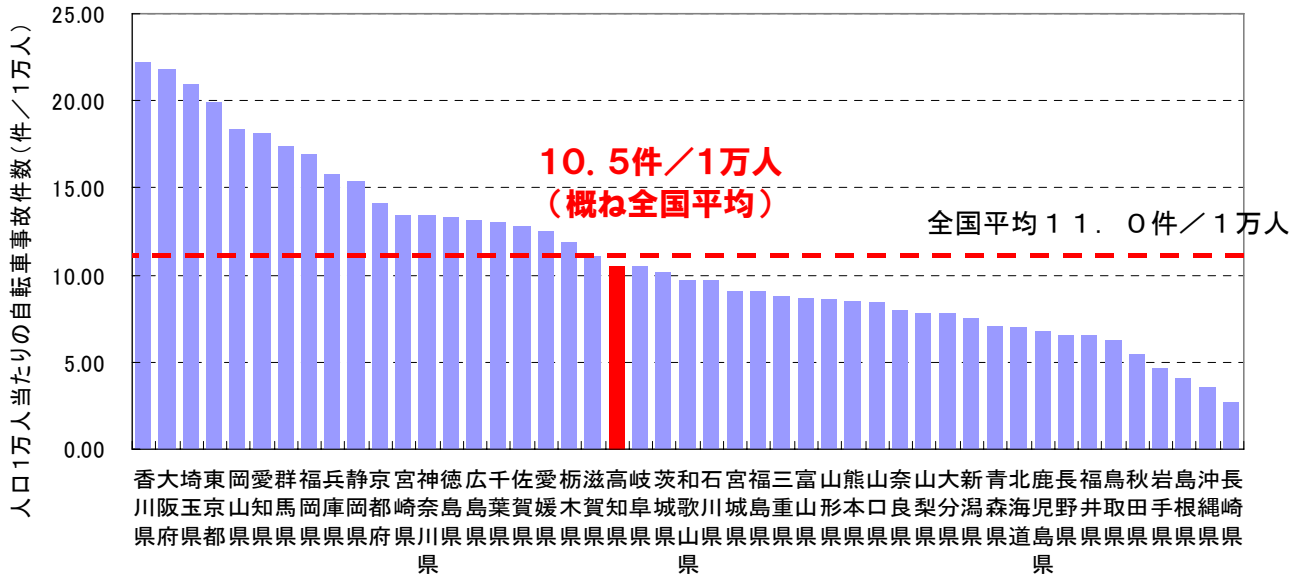


出典：平成12年国勢調査

- 自転車利用の多い高知県内においては、1万人当たりの「自転車に関係した事故」の件数が、10.5件/1万人と、全国平均とほぼ同じ程度となっています。

→人口1万人当たりの自転車事故件数:10.5件/1万人(全国平均11.0件/1万人)

【人口1万人当たりの自転車事故件数(H18)】

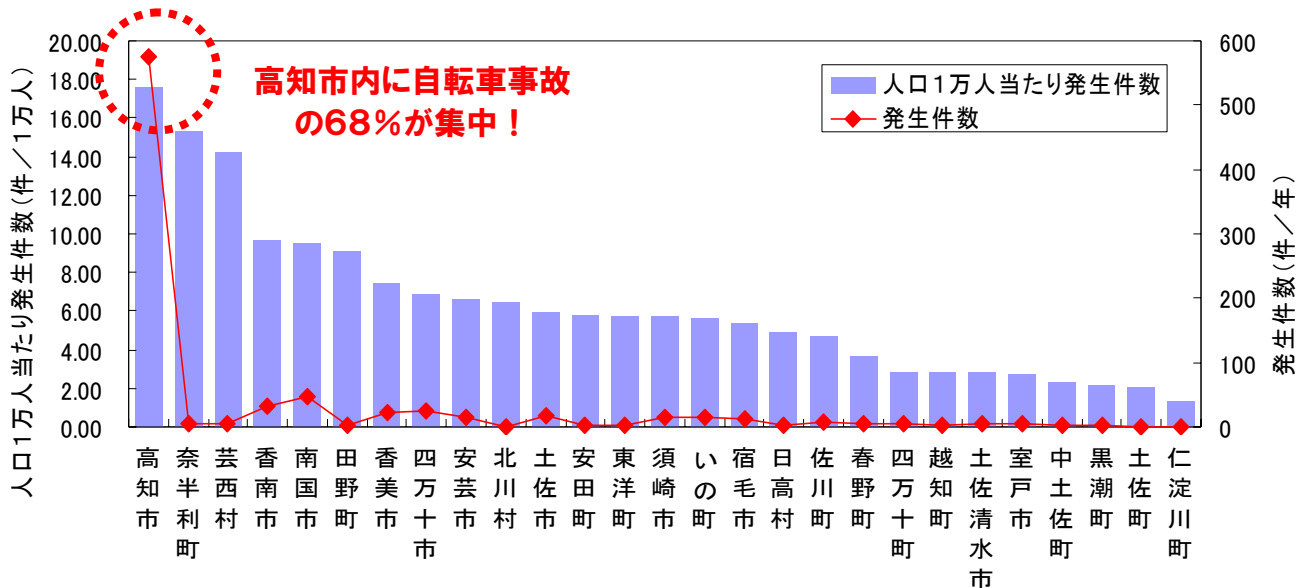


出典：交通事故分析センター

- 高知県内においては、全自転車事故の約68%が、高知市内に集中しています。

→高知市内の事故発生件数:576件/年(高知県内842件)

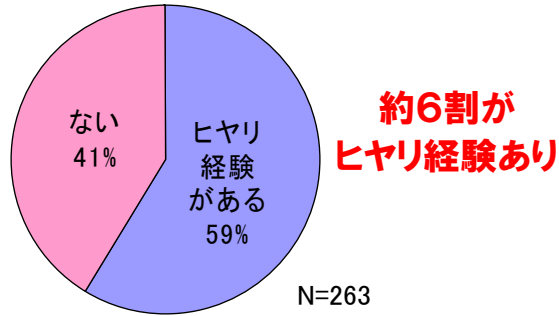
【高知県内の市町村別の自転車事故件数(H16~H18)】



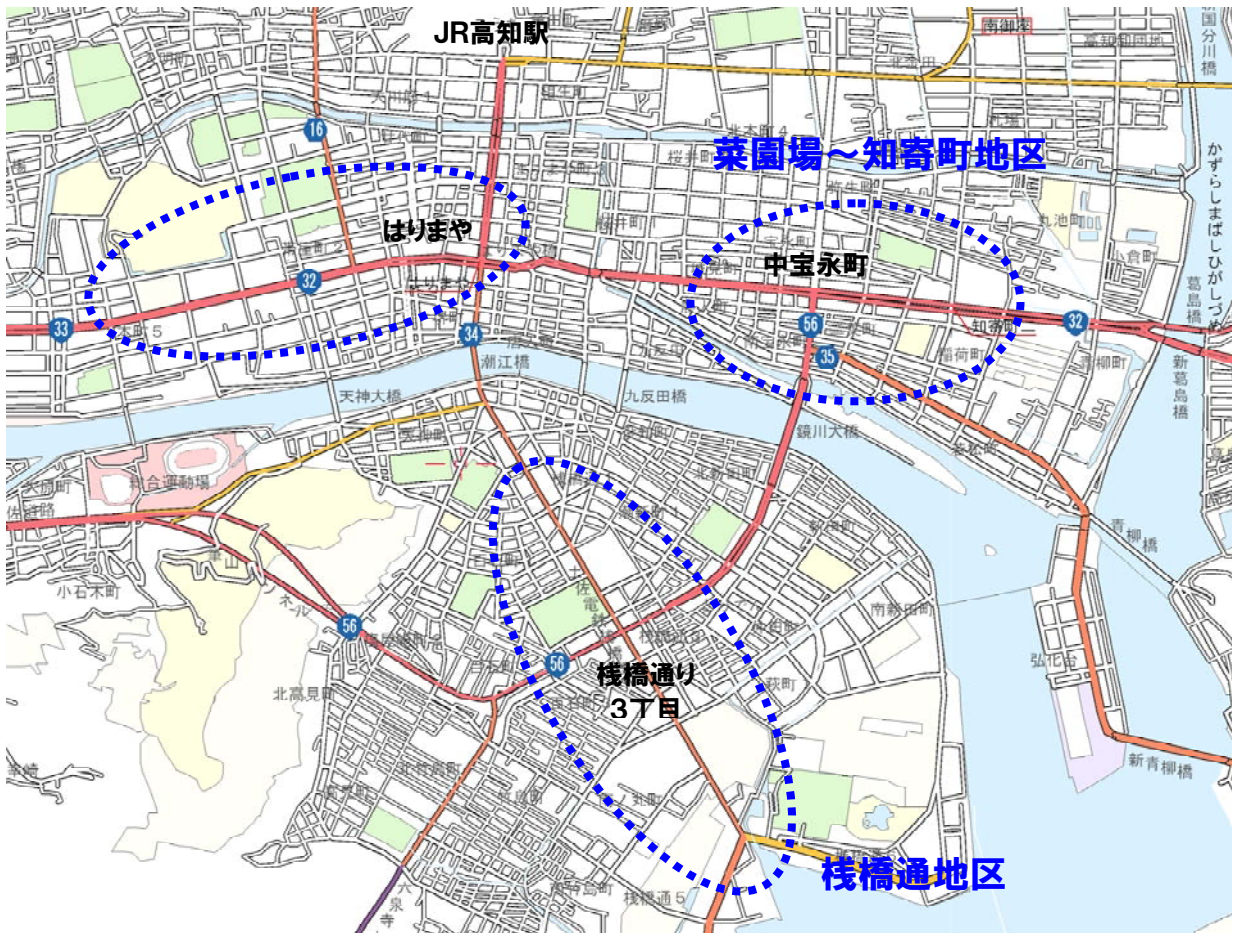
出典：高知県警提供データ

- 平成19年に実施した自転車・歩行者アンケート調査では、自転車と接触しそうになってヒヤリとした経験があると回答した方が、全回答の約6割を占めており、潜在的な事故が多くひそんでいることが分かりました。

【歩行者や自転車とぶつかりそうになりヒヤリとした割合】



【高知市中心部におけるヒヤリの指摘が多かった地区】



高知県では、自転車事故が集中する高知市内の中で、特にヒヤリの指摘が多かった、「棧橋通地区(高知市)」と、「菜園場～知寄町地区(高知市)」の2地区について、積極的な自転車通行環境の整備を実施することになりました。